

ご存知ですか？

「海のエコラベル」



MSCI 0263

詳しくは ▼

WWFジャパン: <http://www.wwf.or.jp/msc/>

Marine Stewardship Council: <http://www.msc.org/> (英語)

世界の海で今、何がおきているか知っていますか？

今、世界中の海では漁業資源に対する危機が高まっています。FAO（国連食糧農業機関）の報告によると、世界各地で漁獲対象となっている主要な漁業資源のうち、

- 24%が枯渇、あるいは乱獲されている
- 52%が乱獲と枯渇を防ぐため緊急に管理が必要である
- 30%が違法な方法で行われていると推定されています。



大西洋のマクロ漁
© WWF-Canon / Helene PETIT

魚をとりすぎてしまい、その結果魚がとれなくなるという事態が、世界各地で起きているのです。影響を受けるのは消費者だけではありません。漁業で生計を立てる人々にとってはまさに死活問題です。また特定の魚を大量にとることによって、海の生態系が崩れ、漁業資源に対する危機が加速するという悪循環がおきています。

1年間に世界で漁獲される量は約9000万トン。このうち、日本の食卓で消費される魚介類の量は年間約800万トン。日本は世界の漁獲量の約1割を消費する水産物消費大国です。わたしたち日本人にも大きな責任があります。

世界ではじまっている取り組み：MSC

こうした海の資源や生態系への危機に対する取り組みのために設立されたのが、MSC（Marine Stewardship Council: 海洋管理協議会）です。MSCは、1997年にWWFなどが設立し1999年に独立した国際非営利団体。水産物と、それを利用する人々をつなぐ漁業を持続可能なものにするため、厳しい原則と基準にもとづいて漁業の認証を行います。認証された漁業からの水産物にはMSCのラベルを付けて販売することができます。



ノルウェーのサケ © WWF-Canon / Jo BENN

現在、世界でMSC認証を受けた漁業は18漁業。さらに18の漁業が審査を受けています。また370品目以上の商品にMSCラベルが付けられて、すでに販売されています。日本の漁業でも認証がすすめられています。日本の店頭にもMSCラベル付き商品が登場しました。

こうしてわたしたち消費者に身近な場所で、MSCラベル付き商品が増えることにより、海の環境に配慮した商品を選ぶことができるようになります。「海のエコラベル」であるMSCラベルの付いた商品を選ぶことは、世界の海で今おきている資源や生態系への問題を解決することにつながります。

— 今、あなたにできることがあります —
選びませんか？「海のエコラベル」



WWFは100カ国以上で地球環境の保全に取り組む、世界最大の民間自然保護団体です。WWFは自然と人の暮らしの共存を目指し活動しています。WWFはMSCの取り組みを応援しています。

WWFジャパン（財団法人世界自然保護基金ジャパン）
〒105-0014 東京都港区芝3-1-14 日本生命赤羽橋ビル6F
TEL:03(3769)1713 FAX:03(3769)1717
<http://www.wwf.or.jp>